

1. 件 名：三菱原子燃料株式会社による容器承認の申請等に関する面談

2. 日 時：令和2年3月6日（金）14時00分～15時00分

3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室

4. 出席者：

原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門

高野上席安全審査官、甫出主任安全審査官、山後安全審査専門職

三菱原子燃料株式会社

燃料技術本部 燃料・炉心技術部 燃料設計課 統括主査 他1名

5. 要 旨：

(1) 三菱原子燃料株式会社（以下「事業者」という。）から、MST-30型の核燃料輸送物設計承認英文証明願、MST-30型及びMX-6型の容器承認申請書の提出を予定していることについて説明があった。

(2) 原子力規制庁から、容器承認の申請を行う場合に、申請書に添付する「輸送容器が輸送容器の設計及び製作の方法に適合するよう維持されていることを示す説明書」については、維持されているとするその根拠を明確に記載するよう伝えた。

(3) 事業者から、本日の面談を踏まえて対応する旨の発言があった。

6. その他：

なし

以上